

浄化槽維持管理業務

参考資料 1 6

1 目的

浄化槽の点検整備等を行い、設備機器の能力維持及び快適な維持を図る。

2 取扱基準

- (1) 浄化槽法（昭和58年5月18日法律第43号）及び豊田市浄化槽指導要領、保守点検指導基準、清掃作業基準により実施しなければならない。
- (2) 実施にあたっては、浄化槽維持管理簿を作成し、施設長が保管し実施の都度、実施年月日及び管理内容を記し、指定管理者による立会の確認印を押印する。
- (3) 放流水の水質検査を（透視度、BOD、COD、浮遊物質量 SS、PH、残留塩素）を実施した際は試験結果成績書を徴収するものとする。

3 維持管理の受託者

浄化槽清掃業、保守点検業の許可または登録を有する者とする。

4 作業内容は、『別表 維持管理区分表』のとおりとする。

5 その他

- (1) 点検の実施にあたっては、業務・施設利用に支障を及ぼさない日時に行うこと。
- (2) 本業務は原則として、通常の勤務時間内に実施するが、不時の不具合等が発生した場合、指定管理者は修理・復旧に努めること。ただしその費用は指定管理者の負担とする。
- (3) 本業務の実施にあたっては、各分野に経験豊富で専門的な知識を有する優秀な技術者を派遣すること。
- (4) 点検整備中に発見された不良箇所、不良機器については、豊田市と指定管理者が協議の上、決定する。

『別表 維持管理区分表』

施設名		豊田地域文化広場 (1200人槽)		施設別 金額合計		円
処理形式		合併長時間ばっ気方式		清掃量合計		100 m³
実施期間		4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	
維持管理	金額	円	円	円	円	
	回数	1回	2回	2回	1回	
保守点検	金額	円	円	円	円	
	回数	13回	13回	13回	13回	
清掃	金額	円	円	円	円	
	清掃量	20 m³	30 m³	20 m³	30 m³	
小計		円	円	円	円	

清掃量は目安であるため、汚泥量によって清掃量は変更可とする。